## 平成25年度授業シラバスの詳細内容

科目名(英)	ゼミナールIV(Seminar IV)		授業コード	E002710	
担当教員名	森田 和子				
配当学年	4	開講期	前期		
必修•選択区分	必修	単位数	4		
履修上の注意また は履修条件	卒業に必要な単位を満たせていない学生は、講義科目をまずしっかり受けること。				
受講心得	自ら計画を立て、自主的に研究する	ことが必要です。			
教科書	プリントを配布。				
参考文献及び指定 図書	テーマに沿った文献は自分で探しまが必要。	す。インターネットの‡	易合は、内	7容の信憑性を	見極めること
関連科目	履修した科目の中から参考になると	ころを活用していきま	す。		

授業の目的	卒業論文の作成を通じて、構想力・情報収集力・分析力・発表力を養うことを目的とします。
授業の概要	ゼミナールIVはゼミ論文をまとめるための研究指導の時間となります。つまり、これまでの受身の勉強から、自ら考え、まとめていく過程を学んでもらいます。したがって各自で資料をもちより発表してもらう、全体で討論し意見交換するなどが主な活動となります。

〇授業計画	
学修内容	学修課題(予習・復習)
第1週:	
第 2 週 :	
第3週:	
第 4 週 :	
第 5 週 :	
第 6 週 :	
第 7 週 :	
第8週:	
第9週:	
第10週:	
第11週:	

第12週:			
为 1 4 地 .			
佐 4 0 7円			
第13週:			
第14週:			
第15週:			
第16週:期末試験			
	(1)授業の形式		
授業の運営方法	(2)複数担当の場合の方式		
XX	(3)アクティブ・ラーニング		
 │備考	(6), ), 112 ) = 2)		
1 相 与			
0 W L 1 H 2 L 7 L			
	とめに達成すべき到達目標		
【関心·意欲·態 度】			
【知識·理解】			
【技能・表現・コミュニ ケーション】			
【思考·判断·創 造】			
· - <del>-</del>	I		

〇成績評価基準(合計100点)			合計欄	0点
到達目標の各観点と成績評 価方法の関係および配点	期末試験・中間確認等 (テスト)	レポート・作品等 (提出物)	発表・その他 (無形成果)	
【 <b>関心・意欲・態度】</b> ※「学修に取り組む姿勢・意欲」 を含む。				
【知識・理解】 ※「専門能力〈知識の獲得〉」を含 む。				
【技能・表現・コミュニケーション】 ※「専門能力〈知識の活用〉」「チームで働く力」「前に踏み出す力」を含む。				
【思考・判断・創造】 ※「考え抜くカ」を含む。				
.=				

## (「人間力」について)

※以上の観点に、「こころの力」(自己の能力を最大限に発揮するとともに、「自分自身」「他者」「自然」「文化」等との望ましい関係を築き、人格の向上を目指す能力)と「職業能力」(職業観、読解力、論理的思考、表現能力など、産業界の一員となり地域・社会に貢献するために必要な能力)を加えた能力が「人間力」です。

〇配点の明確でない成績評価方法における評価の実施方法と達成水準の目安		
成績評価方法	評価の実施方法と達成水準の目安	
レポート・作品等 (提出物)		
発表・その他 (無形成果)		